



令和8年度 HCFMアカデミア・コース 募集要項

「臨床×アカデミア」で家庭医療の
次世代リーダーを育成する

働きながら学位(修士・博士)取得を目指す
家庭医・総合診療医のための
キャリア支援プログラム

臨床のプロフェSSIONナルから、 教育と学術のリーダーへ

Since
1996



HCFM設立：
優れた臨床医の輩出

臨床教育の強化



次世代リーダー
育成への挑戦

Context

HCFMは1996年の設立以来、多くのすぐれた臨床医を輩出してきました。しかし、医療の質向上と家庭医療の普及には、臨床現場での実践に加え、以下の「2つの車輪」が不可欠です。

The Two Wheels



The Mission

現在、これらの中核を担う指導的人材はまだ不十分な段階にあります。本コースは、働きながら学位を取得できる環境を提供し、高度な教育指導力や研究能力を持つ次世代のリーダーを育成することを目的としています。

勤務を継続しながら、大学院修了と学位取得を実現する



日本のプライマリ・ケアの教育・学術分野の発展を牽引する次世代のリーダーを育成します。

学びと仕事を両立させるための3つの支援柱



経済的支援

大学院進学(修士・博士等)を支援するための奨学金制度を完備。



時間の確保

原則週1日の研究日を保障。通学やオンライン受講のための柔軟な勤務調整が可能。



指導体制

海外学位をもつスタッフや経験豊富な指導医によるメンターサポート。

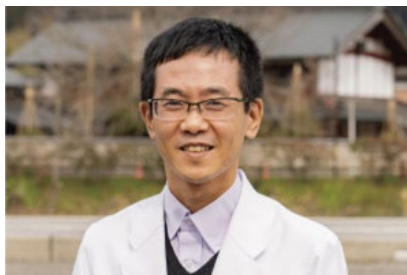
世界標準を知る強力なメンター陣

出身大学に関わらず、当法人の医師が適宜サポートします。



Dr. 草場 鉄周

- ・ Western Ontario大学
家庭医療学 修士 (2019)



Dr. 宮地 純一郎

- ・ Edinburgh大学 医療人類学 修士 (2018)
- ・ 名古屋大学 医学博士 (2023)



Dr. 佐藤 弘太郎

- ・ Johns Hopkins大学
公衆衛生学 修士 (2019)



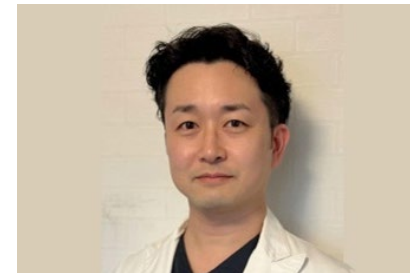
Dr. 加藤 光樹

- ・ 九州大学 医療経営・管理学 修士 (2015)
- ・ Warwick大学 Diabetes Diploma (2020)
- ・ Edinburgh大学 家庭医療学 修士 (2023)



Dr. 藤井 浩太郎

- ・ 京都大学 医療疫学 修士 (2021)
- ・ 京都大学 博士後期課程 在籍中



Dr.黒木 史仁

- ・ 現場で働く教員・指導医のための
医学教育学プログラム修了(2024)

経済的支援と時間の確保について



【奨学金の支給】

- 支給額や期間は、将来の目標・研究計画・キャリアビジョンを伺い、個別に決定します。
- 大学院進学（修士・博士・あるいはそれに準じるコース）が対象です。



【業務調整と研究日】

- 勤務地・スケジュールの調整：大学院への通学やオンライン受講の時間を確保できるよう、調整します。
- 研究日の保障：原則、週1日の研究日を確保し、臨床と学習の両立可能な環境を提供します。

応募資格と対象者

✓ 国籍・身分

- ・日本国籍または永住者(特別永住者含む)
- ・当法人に勤務しながら学位取得を目指す強い意志があること

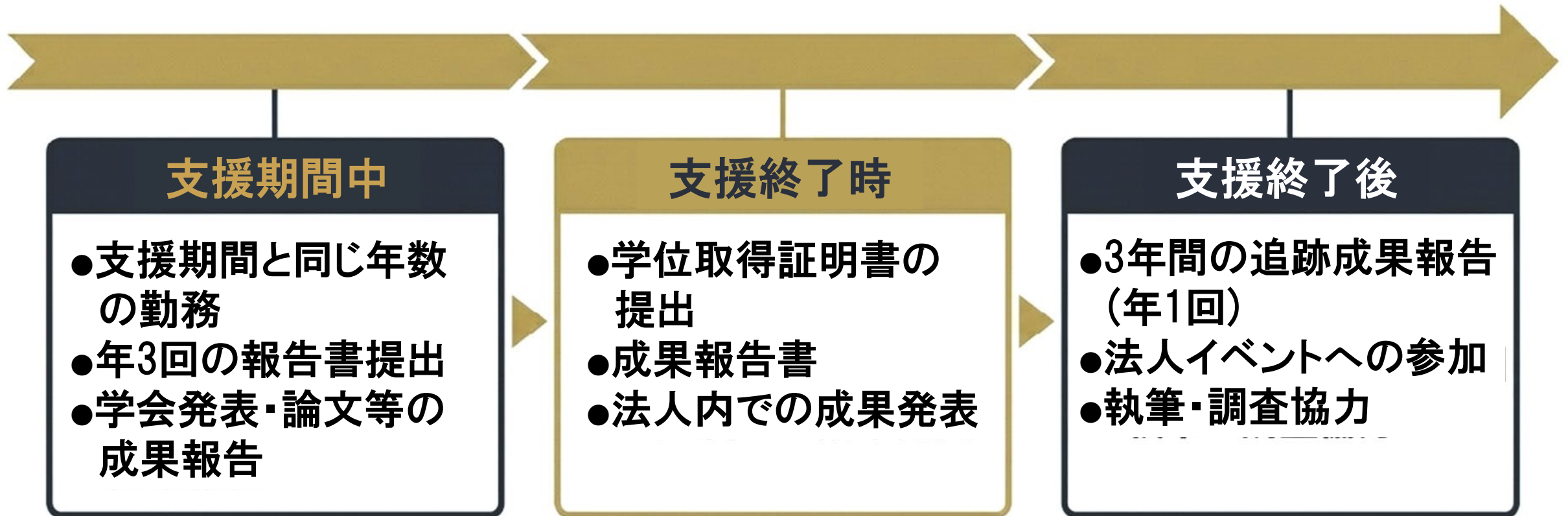
✓ 専門医資格(以下のいずれか)

- ・家庭医療専門医(取得済み または 2026年度取得見込)
- ・総合医療専門医(2026年度取得見込) ※経験省察研修録の内容を踏まえ要相談
- ・その他、同等の臨床経験(5年以上)を有すると認められる者

✓ **【重要】大学院入学許可**

- ・支援開始までに志望大学の入学許可(条件付き不可)を得ていること

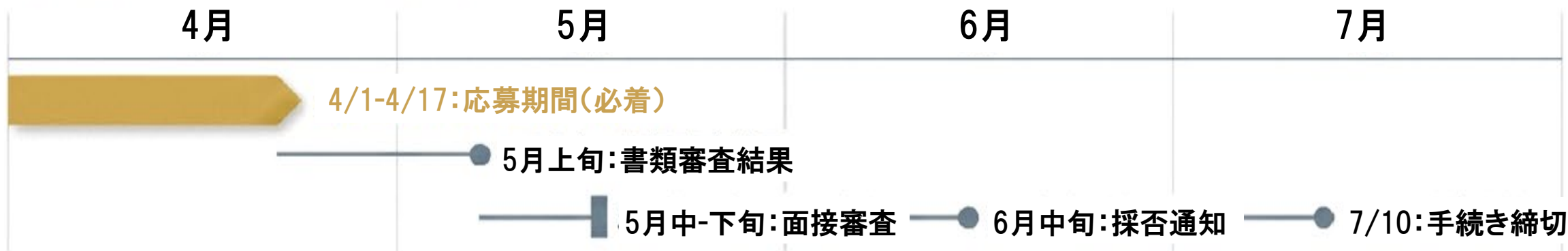
支援条件とアカデミア・コースの義務



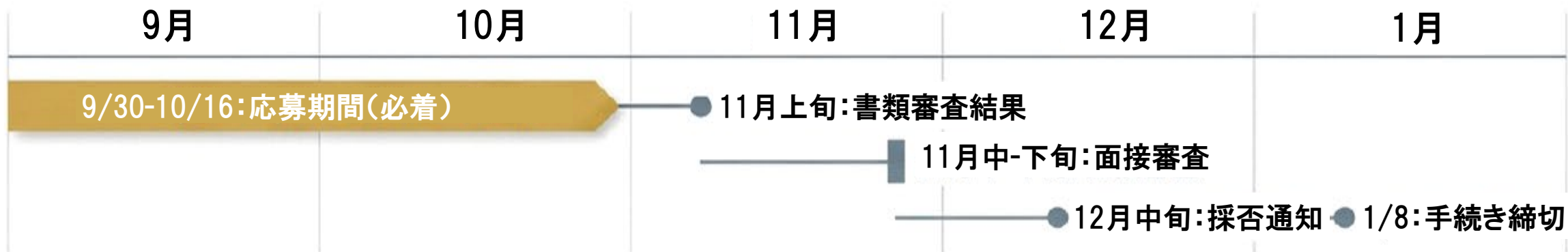
募集・選考スケジュール

※留学先の状況に応じて、応相談

【1期】2026年10月入学(Phase 1)



【2期】2027年4月入学(Phase 2)



採用までのプロセス



提出書類チェックリスト



- 1 | **申込書・履歴書**
(所定様式・写真添付・和文記入)
- 2 | **卒業証書のコピー**または**卒業証明書**
- 3 | **医師免許証のコピー**
- 4 | **専門研修修了証**
- 5 | **進学先の受け入れを証明する書類** ※最重要

※履歴書等の書式は和文で記入してください。

申込書の主要項目

以下の項目について準備・記述が必要です



基本情報・志望動機

- ・経歴、家族状況、希望勤務条件
- ・志望動機:なぜ本コースを希望するか



将来のビジョン

- ・学位取得後の進路計画
(国や社会への貢献)



過去の実績

- ・研究歴、学会発表、論文、著作リスト



研究計画書(必要時)

- ・研究テーマと選択理由
- ・過去の取組状況
- ・研究計画・方法・スケジュール
- ・期待される成果・特色

誓約とガバナンス

誓約事項

- 申請内容の真実性、および規定遵守を誓約していただきます。
- 進学先大学・課程、期間を明示してください。
- 研究実施状況および成果の定期報告が必須です。

※虚偽の記載、報告の遅延、退学等の場合、採用取消や奨学金の返還を求める可能性があります。

お問い合わせ・書類送付先

医療法人 北海道家庭医療学センター
学術・研究部門 事務局

〒007-0841

札幌市東区北41条東15丁目1番18号

TEL : 011-374-1780

FAX : 011-374-6265

メール : career.support@hcfm.jp



プライマリ・ケアの未来を共に創る、
意欲ある医師の応募をお待ちしています。